



ふじ伊豆



伊豆の国
地区版広報誌

～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 伊豆の国地区をつなぐ地区版広報誌～

伊豆の国地区 NEWS & TOPICS



高品質な農産物を市場へ 目ざろえ会を開催

伊豆の国地区管内ではイチゴやワサビ、ミニトマトなど各農産物の目ざろえ会を11月から12月にかけて開催しました。今期は台風等の被害もなく各産物とも順調に生育。目ざろえ会では、生産者や市場担当者、JA職員が参加し規格統一の徹底を図りました。

12/3 ワサビ 伊豆の国わさび委員会

今期のワサビは海外への輸出増や業務用需要の回復などの好影響で例年以上の高値で推移。年末年始の最需要期に向けた目ざろえ会では根茎処理などの注意事項をJA職員が呼びかけ、規格統一の徹底を図りました。



トマトの着色基準などを確認

12/2 大玉トマト 伊豆の国施設園芸出荷組合

12月中旬から本格出荷を迎え、7月上旬頃まで三島・沼津などの近在市場を中心に出荷。天候に恵まれ、果形や色、味も良く仕上がっています。

11/8 生シイタケ 生椎茸出荷組合

露地もののシイタケの目ざろえ会を開催し、傘の開き具合や大きさなどの出荷規格や品質を確認。近在市場や浜松、神奈川などの市場へ出荷しています。



見本のシイタケを選別

葦山支店が新築移転オープン



テープカットを行うJA役員ら

12月12日、葦山支店が伊豆の国市四日町に新築移転オープンしました。新店舗は1階が葦山支店、2階が伊豆の国地区本部の事務所となります。

オープン当日には鈴木正三組合長らJA役員が出席し、オープンセレモニーを開催。開店を祝してテープカットを行いました。鈴木組合長は「新店舗の機能を生かして効率的に業務を行い、顧客満足度の向上を図っていききたい」と話しました。

11/8 ミニトマト 伊豆の国果菜委員会

今期はSDGsを意識し、一部植物由来の原料を使った環境にやさしいバイオパックを導入。品質・収量ともに上々の出来で、7月下旬ごろまで京浜や長野、近在市場に昨シーズンを上回る出荷を見込んでいます。



今期導入した環境にやさしいバイオパック



プチヴェールの結球具合などを確認

12/12 プチヴェール® 小さな緑の会

生産組織「小さな緑の会」では17年前から休耕田を利用してプチヴェール栽培が始まり、現在は11人が栽培。今期は寒暖差で甘みも増し、結球具合も良い仕上がります。

11/14 イチゴ 伊豆の国莓委員会

夏の高温で出荷にやや遅れがあったものの、味も良く、上々の仕上がります。来年5月末まで京浜や長野、近在市場に450万パックの出荷を見込んでいます。



紅ほっぺときらび香の品種別に規格を確認



伊豆の国地区本部は11月26日、「令和4年度伊豆の国農業まつり」を農の駅グリーンプラザ伊豆の国で開催しました。

JA・青壮年部・女性部による農産物・総菜販売や各種模擬店、ステージイベントなどを行い、管内の農畜産物を地域の皆さまに発信しました。

戸田地区では11月7日開催の「戸田さんさんまつり」にJAブースを出店。特産ミカンをはじめ農産物販売や戸田産の塩を使ったポップコーン販売を行いました。



鈴木正三組合長があいさつ



射的や輪投げなどの出店で地域の皆さまと交流

青壮年部によるイチゴ食べ比べミニトマトセット販売



戸田さんさんまつりで農産物即売会を実施

社会福祉協議会に寄付



伊豆の国農業まつりの女性部ブース収益金30,900円を伊豆の国市社会福祉協議会に全額寄付

染物にワサビの葉活用



特産ワサビの葉を有効活用してワサビ染め。ワサビを利用した減塩方法の健康講座も同時開催

手作りみそに挑戦



添加物を使用しない安全・安心でおいしい手作りみそ作りを学ぶ

伊豆の国地区本部 女性部活動



女性部伊豆の国地区本部では、食と農を基軸とした活動を通じて、地域や農業を元気にする活動や仲間づくりに取り組んでいます





食農教育活動で 地域の農業振興

農の魅力を発信！

伊豆の国地区本部ではこれからの食や農を担う地域の子供たちに向けて食農教育活動を行っています。10月下旬から12月にかけて行われた活動を一部紹介します。



大美伊豆牧場で牛の餌やり体験を楽しむ児童たち



青壮年部員が稲刈りの手順を園児に説明

葎山地区の園児と稲刈り体験 25年以上も継続

青壮年部北支部の部員約25人が参加し、富士美・共和幼稚園、葎山・ちとせ保育園の園児と稲刈り体験を行いました。同体験は25年以上も継続して開催。子どもたちに農業の楽しさや食の大切さを伝え続けています。



ワサビ・シイタケの魅力広める 地元小学生にプレゼント

青壮年部南支部が修善寺南小学校3年生の児童に特産ワサビとシイタケの授業を実施。栽培方法などを解説し、実際に地元の農産物のおいしさを味わってもらおうとワサビとシイタケを贈呈しました。



特産のワサビ(上)と原木シイタケ(下)を児童に手渡す部員



生徒たちに農業のやりがいや魅力を伝える部員たち

職業フェアに参加

伊豆の国市商工会青年部主催の地元の職業への理解を深める目的のイベント「おらが街の職を知ろう！！職業フェア2022」に青壮年部が参加。葎山中学校3年生に農業の仕事内容ややりがいを語った他、ミニトマトのパック詰め体験を行いました。



大きなワサビを手に笑顔の児童たち

中伊豆小ワサビ収穫体験

青壮年部南支部が中伊豆小学校の3年生児童を伊豆市筏場のワサビ田に招いてワサビの収穫・苗植え付け体験を開催。ワサビ生産者の部員が収穫方法や調整作業を児童たちに丁寧に教えました。収穫したワサビは一人1本ずつ家に持ち帰りました。



牛の飼育方法を教える大美伊豆牧場の高橋実徳さん

牛とふれあい体験

大仁小学校3年生の児童が伊豆の国市田中山の大美伊豆牧場を訪れ、牛とのふれあい体験を行いました。青壮年部畜産部会の部員や畜産課職員が参加。児童たちは生クリームと牛乳を使ったバター作りや牛の餌やりなどを楽しみました。



田中山たくあん漬け方を教わる児童たち

田中山たくあん漬け込み

田中山干し大根組合の渡辺一郎さんが大仁小学校3年生の児童に特産田中山たくあんの漬け込みを指導しました。ダイコンは同児童が種まきをして栽培したもの。児童たちは自分たちが育てたダイコンを丁寧にたるに漬け込みました。

Information

無料 年金、税務、相続・資産相談会のご案内

JAでは無料の各種相談会を開催しています。年金や税務、相続・資産に関する皆さまの疑問やお悩みに社会保険労務士や税理士などの専門家・JA職員がお応えします。どなたでも無料でご相談いただけます。

*お一人様60分を目安とし、ご予約の方を優先します
*お申し込みは最寄りの支店にご連絡ください



●年金相談会

開催日時	開催場所	電話番号
2月8日(水) 13:00～19:00	狩野支店 (伊豆市青羽根140-3)	0558-87-0400

●税務相談会

開催日時	開催場所	電話番号
2月14日(火) 13:00～17:00	田中支店 (伊豆の国市田京295-1)	0558-76-1388
3月9日(木) 13:00～17:00	修善寺支店 (伊豆市柏久保634-5)	0558-72-0134

●相続・資産相談会

開催日時	開催場所	電話番号
2月28日(火) 13:00～17:00	狩野支店 (伊豆市青羽根140-3)	0558-87-0400
3月28日(火) 13:00～17:00	八幡支店 (伊豆市八幡756-1)	0558-83-0029



移動金融店舗 「伊豆の国号」 運行予定

取扱業務／普通貯金の入出金、通帳の記帳・繰越、定期貯金の受入・解約、定期積金の掛込、公共料金の支払い、国税以外の税金納付、通帳の差替えなど
お問い合わせ／地区金融課 055-949-3214

*ATMはございません。お通帳・お届け印をお持ちください。キャッシュカードでも入出金できます
*金額が多額な場合は受付できない場合があります

	午前(9:00～10:30) ※火曜日は9:30～10:30	午後(13:15～14:45)
月	旧原保支店(毎週)	奈古谷支店跡地(毎週)
火	旧八木沢支店(第1・3・5週) 小下田売店跡地(第2・4週)	旧浮橋支店(毎週)
水	旧熊坂支店(毎週) (メモリアルセンター本社敷地内)	本立野支店跡地(毎週)
木		北条支店跡地(毎週)
金	旧湯ヶ島支店(毎週)	原木支店跡地(毎週)

*祝祭日は連休

状況により、巡回場所が変更・中止になる場合があります。最新スケジュールはJAふじ伊豆ホームページをご確認ください



ホームページはこちら